

MORI MORI PRESS

2013 8 vol.27

モリモリプレス

森田としかず (前埼玉県議会議員)

昭和49年9月熊谷市久保島生まれ
 広瀬保育園、熊谷市立玉井小・中学校、埼玉県立熊谷高校、
 早稲田大学政経学部、カナダ・マギール大学留学、
 早稲田大学大学院博士課程を経て…
 28歳・県議選初挑戦(23票差で次点)
 30歳・訪問介護事業開始 32歳・県議選初当選
 33歳・介護施設上川原んち開設 36歳・県議選2期目当選
 38歳・衆議院議員選挙初挑戦(55,663票で次点)

〒360-0831熊谷市久保島1003-2
 tel.048-530-6001 fax.048-530-6002

morimoripress mori_morita 森田俊和

モリモリプレスとは!?

森田としかずのビジョンや政治に対する思い、地域活動の記録などを皆様にお伝えする広報紙です。
 ※バックナンバーはホームページからダウンロードしていただけます。



家族5人で 富士山に挑む!!



富士山が世界遺産に登録されたのを受けて、というわけではないのですが、7月24、25日に富士山に登ってきました!私と妻、それに娘3人(小

学校5年、3年、2年)の5人です。なぜ今年か、というと、浪人中の今なら時間が取りやすいということ。そして、妻が富士山に登ったのが小学校2年生の時、今一番下の三女が小学校2年生なので、同じ年齢で登らせてあげよう、と思ったことです。私の動機は特に今年に限ったことではないのですが、大学院生の時に、渋谷から歩きで富士山まで登ったことがあるのですが、その時は台風が来てしまい、8合目で断念し、下山したという経験があります。いつかベンジしたいと思っていたところに、妻の提案があったというわけです。

初日は自宅を朝6時半頃出発、須走口の5合目には9時半頃着きました。しかし、あいにくの雨。翌日は晴れるという予報が出ていたので、辛い状況



を覚悟しつつ、出発しました。歩き始めると、すぐに子どもたちから訴えの山…。(後にわかったことですが、妻も出発して10分後、高山病で頭痛が始まったそうです…。)雨の中、カッパを着て歩くのは大人でも辛いです。7合目に近くなると高度が増して息が上がり、道も険しく、数歩進んでは休み、という牛歩。宿を予約しておいたのは本7合目。7合目に着いたときには余程こ

こで泊まろうかと思いましたが、明日の行程を考え、何とか最後まで歩きました。

そして、山小屋についてからが大変。雨で濡れた荷物や雨具を満足に干す場所もなく…。(一応干しましたが、翌朝になっても乾かず…。)さらには中に着ているものも濡れてしまっていました。しかし着替えを持っていなかったため、濡れたままの衣服の上にさらに防寒で重ね着をし、就寝…。何とか寝ている間に乾いたのが幸いでした。

翌朝。なんと!晴れました!!朝4時半に起きて、ご来光を拝みます。雲海の中に朝日を見たとき、雨の中を我慢して歩いてきて良かったな~としみじみ思いました。そしてご飯とみそ汁の朝食をいただき、6時に出発。太陽が出ると暑くなります。しかし、引っこむと寒くなります。着ているものを頻繁に調節しながらゆっくりゆっくり登ります。昨日に比べれば、雨が降っていない分、辛さは半減ですが、頭が痛いという子もおり、険しい登りでもあり、油断は禁物です。ようやく頂上に着いたのは10時でした。



裏面につづく▶

目で見る地域に根ざす活動記録



はにゅう夏まつり

【7月13日】羽生の市街地で行われ、11基の御神輿と2台の山車が参加するお祭りです。市の指定文化財にもなっているそうです。



雪の贈りもの

【7月21日】暑い熊谷に冷たい贈りものです。志賀高原のある長野県山ノ内町から10トントラックに載った雪が届きました!